

広報きたうら



No. 200

昭和53年7月25日発行・発行と編集
茨城県行方郡北浦村役場 ☎02915-2111

自然のなかで楽しい夏休みをおくろう



最近ではテレビっ子が増え、自然が忘れられかけています。外には、昆虫や植物、ふだんきづかない自然界の現象など、不思議なこと、おもしろいことがたくさんあります。自然の中で、楽しい夏休みを計画しよう。

ハイッかまえて！



129人の豆剣士がせいぞろい

少年剣道教室に女子も参加



6月から始めた少年剣道教室には、村内の小学生129名が参加し、毎週土曜日に柔剣道場でけいこに励んでいます。そのうち27名は女子。いま、基本動作のけいこに汗を流しています。その気合いの入ったかけ声に暑さもふっとびそう。夏休みには土用げいこもあり、来年の2月まで続ける予定です。剣道は礼に始まり礼に終るというように、礼儀を重んじるスポーツ。規則正しい教室を続けています。

急ピッチで進む配管工事

12月1日に一部給水を開始



多くの方の加入を希望します

きれいな水を自由にお使いください

山田地区簡易水道事業は、配水管の埋設、浄水場建設の工事に入り、十二月の一部給水をめざして、急ピッチで進めています。

湖岸特有の水質の悪さと、水不足に悩まされ続けてきましたが、これで解決されることになり、きれいな水を自由に使うことができるようになる日も間近です。

心配された井戸は、三本とも良質で十分な量を埋蔵していることがわかっています。

区域内のみなさんが、この機会に、ぜひ加入されることを希望しています。

工事期間中は、みなさんにご迷惑をおかけすると思いますが、協力のほどをお願いします。

現在、道路で工事を進めているのは、配水管の埋設です。口径一五〇～三〇mmの硬質塩化ビニル管で、地下一・二〇mの深さに埋設しています。配水管は、浄水場から離れた末端の家庭でも同じ圧力で水が使用できるよう、遠くなるほど細くなっています。圧力は、家庭用のホームポンプと同程度を最低でも確保します。区域内の配水管は、総延長で

二二〇〇mになります。県道には、交通の関係上ダクタイル鉄管を用います。

そして、この配水管から給水管を引いて家庭のメーターを設置。さらに配管、水栓の工事をして水が使えるようになります。

各家庭へ水道を施設するためには、村へ加入申し込みをしなければなりません。そして、規格に応じて加入分担金を納めていただくこととなります。当初申し込みされた方には、給水装置工事費の一部（配水管から分岐してメーターまで）を村が負担します。

メーターより先の家庭内の配管と水栓の取付工事費は、個人の負担になります。工事は、みなさんが指定工事店に依頼して施行していただくこととなりますが、まだ指定工事店がありませんので、村が工事を引き受けて実施する予定で進めています。この工事費用は、一三mm管で、延長八

m、立上り一・五mの水栓一ヶ所で、約一三〇〇円程度が必要です。

給水開始の時期は、特に水不足に悩まされている湖岸よりの地域を十二月から、その後、来年の四月一日には、全区域内に通水する計画で工事を進めます。

この水道事業を進めるにあたって、水質や水量のことなどが懸念されたわけですが、飲料水に適していることが判明し安心して事業を進めています。

井戸は三本掘りました。一本は、最初に掘った浄水場、二本目が松笠地蔵の先、三本目は、石上第二給油所の裏にそれぞれ深さ一〇〇m、口径三〇cmのパイプを埋めてあります。可能取水量は、一本が日量四八〇m³、他の二本が三八〇m³となっています。

これは、計画給水世帯五一六戸、二二一〇人全員に対して、十分に給水できるだけの量を埋蔵しています。通常一人一日、二一〇リといわれますから、最大でも六六〇m³、平均で計算しますと四八六m³の水量ですから、将来とも余

のびのび、ゆとりをもって

生活目標 ——— みんなで みんなの しあわせを

② 要小学校



昼休みの掃除が終わると、それぞれの学年ごとに、楽しい遊びがはじまります。

教室で読書をしている学年ハンカチおとしゲームをしているところ、体育館で汗を流しているところもあります。

一年生は、ビニールで作った組木遊びです。自動車や怪獣など、みんな思い思いに手を動かしています。刀をつくってチャンバラをはじめた子もいます。つくってはこわし、こわしてはつくり、楽しい時

間が、あつという間に過ぎて行きます。

これは、「みんなの時間」として毎日二十分設けており主にゲームなどの「遊び」を中心に行っています。

内容については、学級ポストや各係、朝夕の集会活動などからの意見を係の人がまとめ、それをみんなの話し合いで決めるという、子どもたちの自主的運営にさせています。

学校では、勉強、そして帰りの音楽会・球技会の練習と

息をつくひまもないなかで、「みんなの時間」を設けることにより、どの子ものびのびと自由に遊びながら、自主性や積極的に学校・学級づくりに参加する姿勢を育てています。

子どもたちが、自ら計画してゆくことにより、行事を成功させようという気持ちが生まれ、できたという成功感和自信をもってきています。

この七日には、児童会で七夕まつりを計画しました。きれいに飾りつけされた校庭の木陰の下で、先生から七夕の由来を聞いたあと、各学年か

らの発表が行なわれました。楽しい歌や寸劇に、笑顔があふれていました。（写真）

また、PTAの主催する正月お楽しみ会や盆おどりなど親と子がいっしょになって行動をし、ふれあいを大切に行っています。

子どもたちが大人になったときに、この学校生活・行事を経験してふるさとに愛着を持ち、現代の社会でとり残されたあたたかい心のぬくもりをとりかえそうとしています。

……

校長 行方貞男
児童 一九七名

私達の学校

六年 前田 幸子

私達の学校は小高い所にある、車のあまり通らない静かな所にあります。

そこで行なわれる行事は、とても楽しい事ばかりです。

一つは、要小学校の愛校日です。学校をきれいにしようというので、毎月十六日行われます。その日は草ぬきなどをします。二つ目は八月にやる盆おどり大会、これは親子そろっておどります。暗い夜

にやるのでとてもたのしいです。三月にやる学習発表会はとてもおもしろいげきを見せられます。また、母さん方もおどりやげき・コーラスなども見せてくれます。一月にやる正月お楽しみ大会は、母さん方がもちよったうすでもちをつきます。もちろん私達児童も、交替でもちつきをやりします。そのもちで、おどるにやおしるを庭でまわく輪

になって食べます。そのもちとはとてもおいしいです。その後お母さん方といっしょになつて、はねつき・たこあげ・コマ回し・カルタとり・竹馬などをして遊びます。家ではめったに遊んでもらえないお母さんですが、この日はかりは、ゆつくり遊んでもらえ、たのしい一日です。

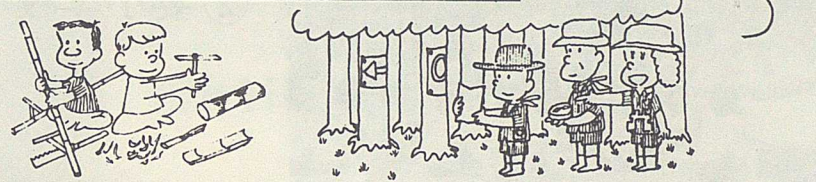
行事とは別に、児童会では一カ月に一度代表委員会を行

ないます。代表委員会では、各学年の代表者と各部の代表者が集って、学校の問題点や今度こんな事をしようというので、話し合っ決めていくのです。この話し合いがあるので、学校ではいつも明るい生活が出来ます。

これらの事をほこりとしてこれからもがんばっていきたいと思います。

×××

夏休みを楽しく安全に!!



子どもたちにとって、待ちに待った夏休みがやってきました。各家庭では、この長い夏休みをどう過ごすか、いろいろプランを練っていることでしょう。成長期の子どもにとって、夏休みはふだんの生活と違った形で、貴重な体験が得られる時期です。しかし、交通事故、水の事故、非行などが目立つときでもあります。

この貴重な夏休みをどう上手に楽しく過ごすか、みんなで考えてみましょう。

規則正しい生活を

夏休みは「非行の季節」といって、学校が閉まり、家にこもり、遊びの自由が増えることから、非行化の原因になります。

第一に、子どもの生活のリズムを崩さないこと。そのためには、家族全員が規則正しい生活を心がけることが何よりも大切なことです。

非行の芽は早くつみとろう

キャンプやドライブ・アルバイトなどを背景に、友達との付き合いや好奇心も手伝って非行に走りやすくなります。○以前より金使いが荒くなった。○非行の芽は一刻も早くつみとる。○警察を「サツ」といったり。○服装やヘアスタイルを必要以上に気にしたり、着方がおかしいが乱暴になつていないか。ずれていないか。

十五歳は危ない年齢

非行の年齢は十五歳が最も多く、十六歳、十四歳の順になつており、これらが全体の六割を占めるにいたつてます。また、女子の非行が急増しており、男子の二倍の勢いで増えています。

老人と話そう

小中高生のみなさんは、日ごろおじいちゃんやおばあちゃんとお話しをすることがあります。学校の勉強やクラブ活動などが忙しくて、話をする機会が少ないと思います。

この夏休みには、一度じっくり話をしてみようことをおすすめします。

お年寄りは、「生活の知恵袋」、郷土の民話や伝説をはじめ、いろんなめずらしい話を聞かせてくれることでしょう。

夏の風物詩も火事のもと

家族そろって花火をするのは、夏の夜ならではの楽しいひと時ですが、火災や火傷などの事故にもなります。

花火による火災は、毎年全国で二百件を超え、輸入品も多く出回ると、取扱ひ方も複雑になっています。

次のことに注意しましょう。場所―人家など建物の密集したところは避け、周囲に木くずや油類など燃えやすい物がないかどうか確かめる。

気象条件―強風・異常乾燥にともなう注意報が発令されているときは絶対にしない。また、風が強いと感じたら避けるのが賢明です。

大人が立ちあう―子どもだけでは適切な消火ができず危険

のびのび、ゆとりをもって

昼休みの掃除が終わると、それぞれの学年ごとに、楽しい遊びがはじまります。教室で読書をしている学年ハンカチおとしゲームをして、中心にしています。

一年生は、ビニールで作った組木遊びです。自動車や怪獣など、みんな思い思いに手を動かしています。刀をつくってチャンバラをはじめた子もいます。つくってはこわし、こわしてはつくり、楽しい時間です。

私達の学校

私達の学校は小高い所にあり、車のあまり通らない静かな所にあります。

そこで行なわれる行事は、とても楽しいばかりです。一つは、要小学校の愛校日です。学校をきれいにしようというので、毎月十六日行われます。その日は草ぬきなどをします。二つ目は八月にやる盆おどり大会、これは親子そろっておどります。暗い夜

息をつくひまもないなかで、「みんなの時間」を設けることにより、どの子も自分の自由な遊びながら、自主性や積極的に学校・学級づくりに参加する姿勢を育てています。

子どもたちが、自ら計画してゆくことによって、行事を成功させようという気持ちが生まれ、できたという成功感と自信をもっています。

この七日には、児童会で七夕まつりを計画しました。きれいに飾りつけされた校庭の木陰の下で、先生から七夕の由来を聞いたあと、各学年から発表が行なわれました。

楽しい歌や寸劇に、笑顔がふれていました。(写真)

また、PTAの主催する正月お楽しみ会や盆おどりなど、親子が一緒に楽しみながら、ふれあいを大切に行っています。

子どもたちが大人になったときに、この学校生活・行事を経験してふるさとに愛着を持ち、現代の社会でとり残されたあたたかい心のぬくもりをとりかえそうとしています。

校長 行方貞男
児童 一九七名

六年 前田 幸子

にやるのでとてもたのしいです。三月にやる学習発表会は、とてもおもしろいげきを見させてくれます。また、母さん方もおどりやげき・コーラスなども見せてくれます。一月にやる正月お楽しみ大会は、母さん方もちよつたうすでもちをつきます。もちろん私達児童も、交替でもちつきをやりします。そのもちで、おぞうにやおしることを庭でまわく輪

ないます。代表委員会では、各学年の代表者と各部の代表者が集って、学校の問題点や今度こんな事をしようというので、話し合つて決めていくのです。この話し合いがあることで、学校ではいつも明るい生活が出来ます。

これらの事をほこりとして、これからがんばっていききたいと思っています。

×××

何か作ってみよう

最近の子どもは、工作がへただといわれます。夏休みは、じっくりと工作に取りくめるチャンスです。

水車すゐ しゃの作りかた

山あいの小川のながれや、ほとばしりてる水道の水のながれなどをつかい、くるくるまわる水車をつくってみよう。

水にぬれてもぐにやぐにやになったり、バラバラにぶんかいするようなものはつかえません。さて、どんなざいりょうがよいかな？

材料

- 牛乳びんのふた 6枚
【アイスクリームのふたでもよい】
- わりばし 6本
【牛乳びんのふたの
直径より4 cm長いもの】
- にんじんかだいこんの輪切り
- さきをとがらせておく
- 5 cm
- 輪ゴム 6本
- ストロー 1本
- 竹ひご 1本

作り方

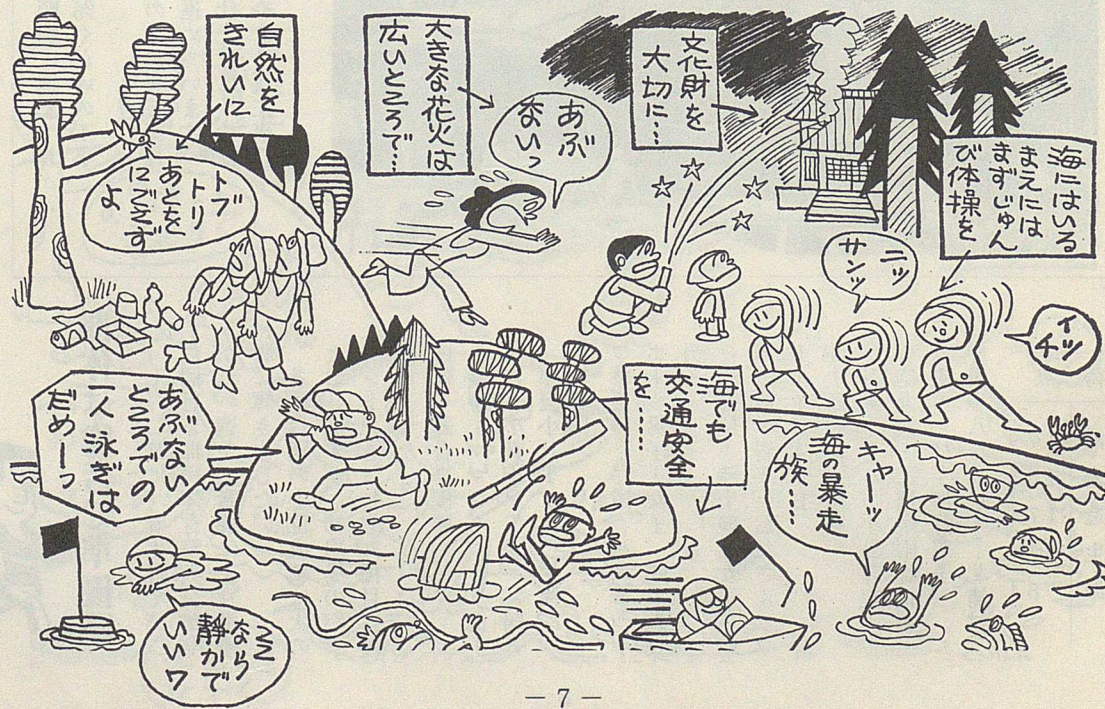
- ① わりばし
びんのふた
輪ゴム

② にんじん ストロー
竹ひご

③ にんにんに牛乳びんのふたをくっつけたわりばしをさしこみます。

あそび方

竹ひごをもって牛乳びんのふたのはねが水にひた
るようにします。
※牛乳びんのふたのかわりにかたい木の葉はや皮かわ、貝
がらなどをつかったらどうなるだろう。



夏休みを楽しく安全に!!



規則正しい生活を

こどもたちにとって、待ちに待った夏休みがやってきました。各家庭では、この長い夏休みをどう過ごすか、いろいろなプランを練っていることでしょう。成長期のこどもにとって、夏休みはふだんの生活と違った形で、貴重な体験が得られる時期です。しかし、交通事故、水の事故、非行などが目立つときでもあります。

この貴重な夏休みをどう上手に楽しく過ごすか、みんなで考えてみましょう。

非行の芽は早くつみとろう

夏休みは「非行の季節」ともいわれます。

盆踊りや花火大会など夜間の野外行事が多く、夜遊びのクセがつきやすくなります。昼間の暑さから、生活パターンは夜型になりがちです。夏休みが終わってもすぐには直ります。

第一に、子どもの生活のリズムを崩さないこと。そのためには、家族全員が規則正しい生活を心がけることが何よりも大切なことです。

○行き先を言わない外出や、帰宅時間が不規則に遅くなったりしないか。

○以前より金使いが荒くなったり、使い道を言わずにせびったりしないか。

○服装やヘアスタイルを必要以上に気にしたり、着方がくずれていないか。

○警察を「サツ」といったり隠語を使っていないか。言葉づかいが乱暴になっていないか。

○行きの先を言わない外出や、帰宅時間が不規則に遅くなったりしないか。

○以前より金使いが荒くなったり、使い道を言わずにせびったりしないか。

○服装やヘアスタイルを必要以上に気にしたり、着方がくずれていないか。

非行の芽は早くつみとろう

キャンプやドライブ・アルバイトなどを背景に、友達との付き合いや好奇心も手伝って非行に走りやすくなります。非行の芽は一刻も早くつみとることです。その目安は、

○警察を「サツ」といったり隠語を使っていないか。言葉づかいが乱暴になっていないか。

十五歳は危ない年齢

非行の年齢は十五歳が最も多く、十六歳、十四歳の順になつており、これらが全体の六割を占めるにいたつてます。また、女子の非行が急増しており、男子の二倍の勢いで増えています。

非行の特徴としては、動機が單純で罪の意識の希薄な「遊び型」がふえ続けていることです。万引や自転車・オートバイなどの盗みが男子の七割、女子の九割を占めていることでもうかがえます。

老人と話そう

小中高校生のみなさんは、
日ごろおじいちゃんやおばあ
ちゃんとうつくり話しをした
ことがありますか。学校の勉
強やクラブ活動などが忙がし
くて、話をする機会が少ない
と思います。

この夏休みには、一度じつ
くり話をしてみることをすす
めます。

お年寄は、〃生活の知恵袋
郷土の民話や伝説をはじめ、
いろんなめずらしい話を聞か
せてくれることでしよう。

夏の風物詩も火事のもと

家族そつて花火をするのは、夏の夜ならではの楽しいひと時ですが、火災や火傷などの事故にもなります。

花火による火災は、毎年全国で二百件を超え、輸入品も多く出回るなど、取扱い方も複雑になっています。

次のことに注意しましょう。

場所―人家など建物の密集したところは避け、周囲に木くずや油類など燃えやすい物がないかどうか確かめる。

気象条件―強風・異常乾燥にともなう注意報が発令されているときは絶対にならない。また、風が強いと感じたら避けるのが賢明です。

大人が立ちあう―子どもだけでは適切な消火ができず危険

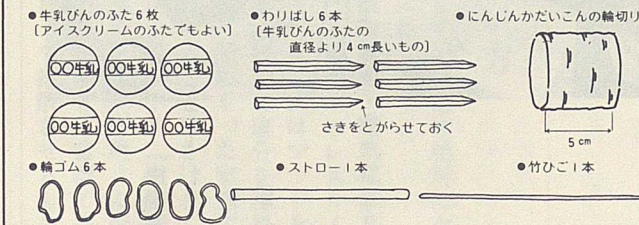
何か作ってみよう

最近の子どもは、工作がへただといわれます。夏休みは、じっくりと工作に取りくめるチャンスです。

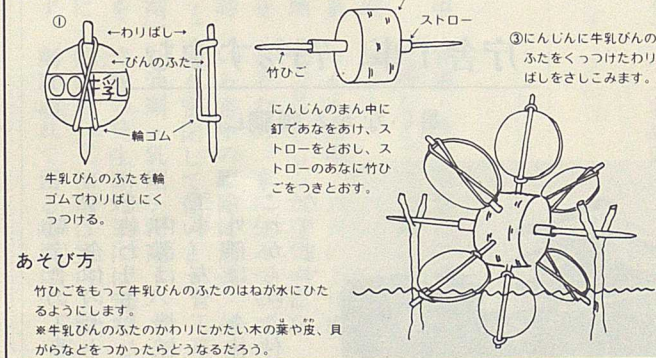
水車の作りかた

山あいの小川のながれや、ほとぼしりする水道の水のながれなどをつかい、くるくるまわる水車をつくってみよう。
水にぬれてもぐにやぐにやになったり、バラバラにぶんかいするようなものはつかえません。さて、どんなざりようがよいかな？

材料



作り方



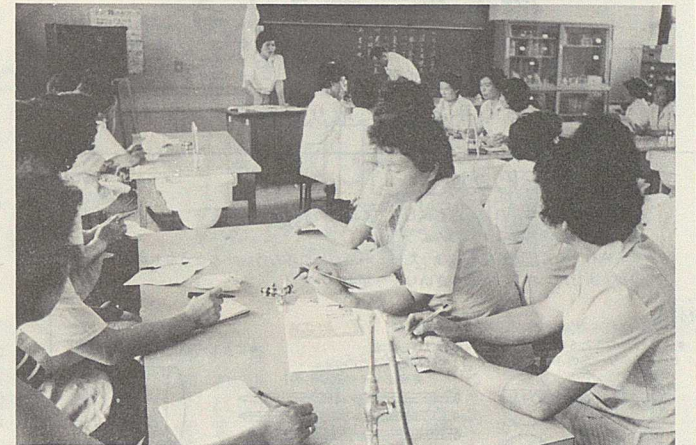
です。必ず立ちあうこと。
注意書きに従う—好奇心から分解したり、火薬類を取り出したりします。爆発しやすくな数本まとめて火をつけるなど極めて危険です。注意書に従

油断が招く水の事故

子どもの水の事故は、本人はもちろん保護者のちよつとした不注意によるもので、と

用心深さが必要です。とくに幼児は、自分で危険か否かの判断はできません。
○幼児のひとり遊びは危険です。常に目を離さないように。
○家の近くの危険なため池、用水そう、溝などにはサクやフタをする。
○水遊びや水泳には、必ず大人がついてゆく。
○危険な水辺で遊んでいる子どもを見たら、一言注意を。

津澄地区婦人会(会長羽生まささん)は、七月十一日、津澄小でかしこい消費者になるための講習会を開きました。特に、食品公害についてテーマをとり、化学物質・添加物が人体に悪影響を及ぼしている中で、どうして健康を守り、安全を考えて行ったらよいかという問題です。
毎日の食生活をあづかる主婦にとつて、真剣に考えさせられますね。

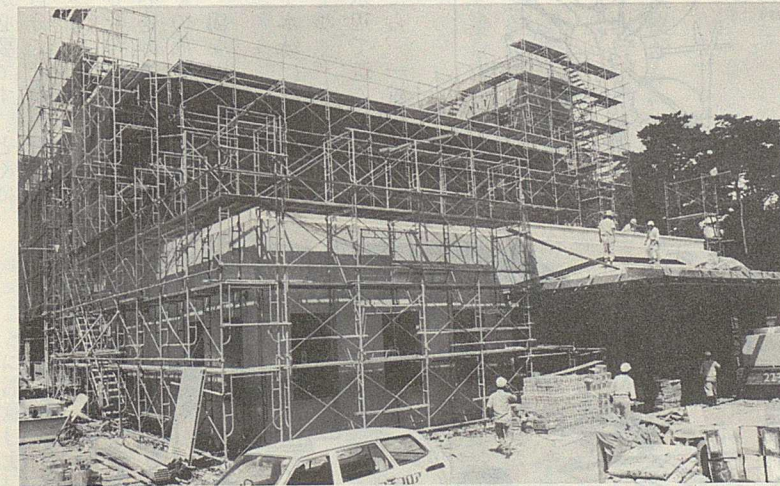


食品公害から体を守ろう

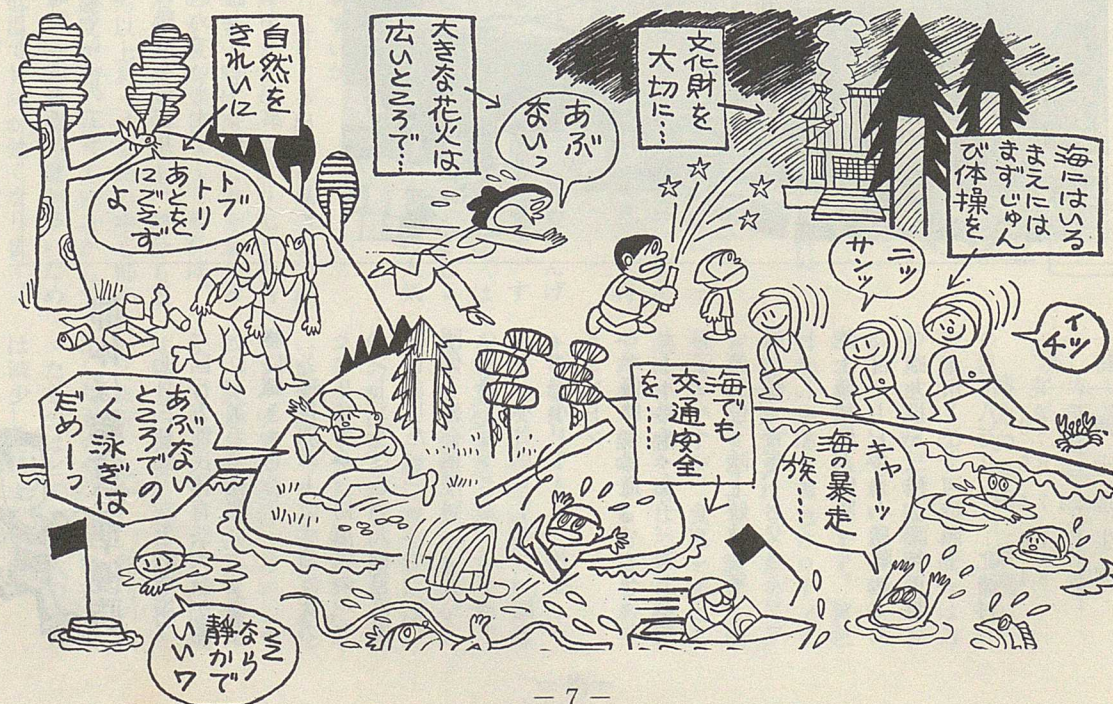
津澄婦人会が勉強

庁舎工事、75%すすむ

暑いなかを順調に



新庁舎の工事は順調に進んでおり、全体の七十五%くらいの工事を終わりました。
内部は、機械類の設置をし天井工事、左管工事を進めています。外部は、全体の仕上げにうつりこれから吹き付けやタイル工事にあります。



郡体は総合で準優勝

七月二日に、麻生町で第二六回行方郡民体育祭大会が開かれ、選手の奮闘により準優勝に輝きました。

各種目別の上位成績は次のとおりですが、初出場のバドミントンをはじめ九種目に優勝しました。

団体：総合準優勝

○優勝：ママさんバレーボールA(小貫小PTA)、同B(津澄小PTA)、相撲、バドミントン

○準優勝：弓道、バスケットボール男子・女子、陸上競技男子

○第三位：陸上競技女子、卓球一般・青年、お父さんソフトボールA・B

陸上競技個人優勝

○百メートル：小島隆起

○砲丸投：三種：雨谷正明

○走巾とび：河野照子

○男子八百リレー：北浦村

得点	
179	北浦
185	潮来
174	玉造
174	麻生
84	牛堀



くらの豆知識



家庭用には比較的低毒性の薬剤を使っているとはいえ、全く無害ではないので、「使用上の注意」を読み返す習慣をつけましょう。

○エアゾール製品：手軽さのため使いすぎるようです。ハエや蚊が落ちるまで噴射し続けないこと。噴射したら室外に出て、噴霧を吸入しないように

殺虫剤の使い方

します。空缶は絶対に火の中に入れないこと。

○蚊取線香・電気蚊取り：成分は低毒性のピレスロイド系です。電気式はマットを加熱して継続的に成分を揮発させています。閉めきった室内で長時間つけることはさけましょう。

○殺虫スプレー（樹脂蒸発剤）：DDVP（有機りん剤）を樹脂に含ませ、常温で長期にわたって揮散させるものです。

倉庫・浄化槽などに。居間、台所などでの使用はさけましょう。

○くん煙剤：点火により成分（DDVP）が空气中に広がるため、家に住みついてくる害中の駆除に最適。部屋を密閉して使います。

○油剤・乳剤・粉剤：ハエや蚊の発生源対策には定期的に用い、油剤は室内、粉剤はぬれて困る場所に。

○申し込み 官製ハガキに住所、氏名、年令、性別、職業、電話番号記入のうえ、鉾田町鉾田鹿行地方総合事務所総務課あて、申し込み期限は、実施日の二週間前までです。

○日程とコース

①九月二十日：鉾田合同庁舎発—公害技術センター—佐白山—笠間警察指導所

②十月四日：鉾田合同庁舎発—交通管制センター—消費生活センター—県メデイカルセンター。

予約受付中

「茨城ふるさとの味」



県内各地の代表的な産物や料理を、好事家のエピソードで綴ったもので、四季に分けて収録してあります（カラー）

○A B判百十二頁、一冊千六百円（限定三十冊）

○申し込みは、役場調査企画室へ（茨城県広報研究会発行）

善意の窓

新城小へ

○菊苗十本 松崎常雄さん（長野江）

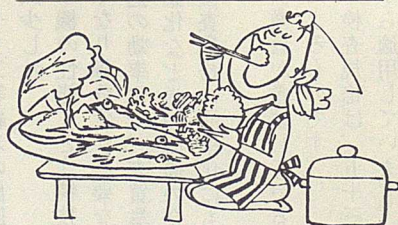
○竹ぼうき二十本 米沢光吉さん（次木）

○推肥十俵 清水洋一さん（大洋村）

要小へ

○雨がさ五十本 小室勝好さん（北高岡）

食生活のしおり



暑さのために体が疲れ、一般に食欲も少なくなり、何かおいしい料理を食べたい気持ちになります。

野菜・果実は、さやいんげん、レタス、なす、里芋、すいかなどがあ、魚では、はも、あいなめ、きす、どじょうなどがあり、うなぎの人氣も高まります。

◆すいか

五月ごろ出回る温室ものがあります。やはり七・八月の暑い時に冷えたのを食べるのが最高でしょう。それは、水分が九四％以上、糖分も五％以上あって果肉の中心部の濃度が高くなっているからです。特に果糖含量が多いため低温で甘味が強くなります。

すいか：九四％以上が水分うなぎ：体力の保持に最適

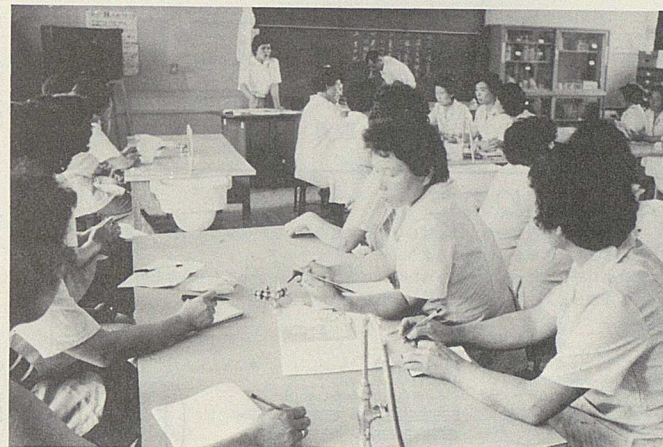
栄養的にはすぐれた成分はありますが、利尿作用のあるシトルリンや赤い色素のリコピンも含まれています。黄色のすいかは、黄色カロチノイド色素が含まれています。ジュースにするような調理には不向きですが、食塩を添えて逆に甘味感を増したり、砂糖や洋酒で調味する方法もあります。

◆うなぎ

夏バテといえは鰻のかば焼きの宣伝を思い出しますが、確かに栄養的にみて無理がありません。特に肉や肝には、他の魚に見られない程ビタミンAを多く含み、豚の肝に近い含量になっています。またタンパク質や脂肪、カルシウム、鉄分も獣肉に似た含量になっています。しかし、脂肪の流出したものや、加工後古くなったものはビタミンAの効力は減少しています。



カメラ・レポート



津澄地区婦人会（会長羽生まきさん）は、七月十一日、津澄小でかしこい消費者になるための講習会を開きました。特に、食品公害についてテーマをとり、化学物質・添加物が人体に悪影響を及ぼしている中で、どうして健康を守り、安全を考えて行ったらよいかという問題です。

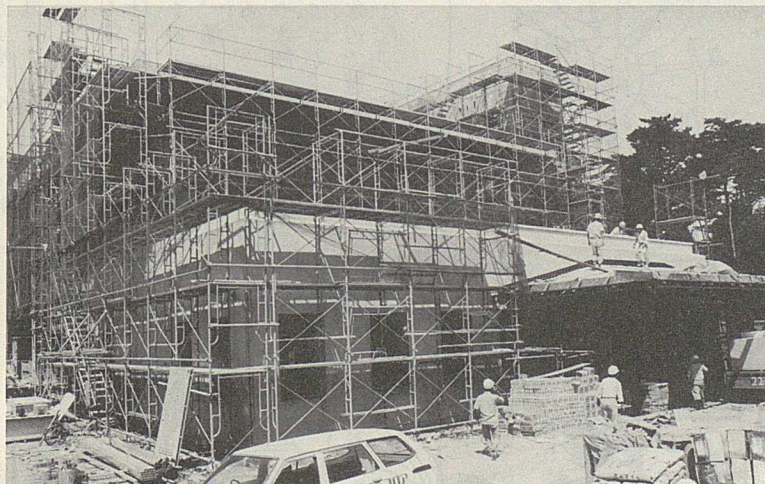
毎日の食生活をあづかる主婦にとつて、真剣に考えさせられます。

食品公害から体を守ろう

津澄婦人会が勉強

庁舎工事、75%すすむ

暑いなかを順調に



新庁舎の工事は順調に進んでおり、全体の七十五％くらいの工事を終わりました。

内部は、機械類の設置をし天井工事、左管工事を進めています。外部は、全体の仕上げにうつりこれから吹き付けやタイル工事にあります。

郡体は総合で準優勝



七月二日に、麻生町で第二六回行方郡民体育祭大会が開かれ、選手の奮闘により準優勝に輝きました。

各種目別の上位成績は次のとおりですが、初出場のバドミントンをはじめ九種目に優勝しました。

団体：総合準優勝

○優勝：ママさんバレーボールA（小貫小PTA）、同B（津澄小PTA）、相撲、バドミントン

○準優勝：弓道、バスケットボール男子・女子、陸上競技男子

○第三位：陸上競技女子、卓球一般・青年、お父さんソフトボールA・B

陸上競技個人優勝

○百メートル：小島隆起

○砲丸投・三種：雨谷正明

○走巾とび：河野照子

○男子八百リレー：北浦村

得点	
179	浦来造生堀
185	北潮玉麻牛
174	
174	
84	

県の救急医療システム整う

救急情報

八月一日から聞けます

茨城県メデカルセンター内に救急医療情報コントロールシステムの整備が完了しました。そして、県内の十ブロックの一つに鹿行消防本部が指定され、救急医療地域情報本部としての業務を行なうことになりました。

地域情報本部は、鹿行地域の救急医療協力病院のその日の診療状況を電話で定期的に

収集し、コントロールセンターに診療の可否を情報として送り、救急事故発生の際は、この情報にもとづき、医療機関へ搬送できるよう指示案内するものです。

このシステムは、みなさんの救急医療に対処するため、特に休日・夜間の診療確保を目的として、医療機関の協力により行なわれます。

情報システムは八月一日から始動し、一般の患者に対しては、診療の可能な医療機関を、距離の近い順に病態に応じて、五ヶ所を案内します。

この中から病院を選んでいただき、事前に病院に電話を掛けて受け入れの確認をお願いします。
☎0292(43) 3262

なお、この情報は鉾田の鹿行消防本部 ☎0291(3) 3167でも受けられます。管内の医療機関でしたら、小幡の北部消防署 ☎3111へ。

検査等級は三段階に

銘柄に重きをおく



米

国内産米の検査等級区分が現行一・三等を合併して新一等に、現行四等は新二等、現行五等は新三等になりました。

検査の規格は、等級区分と同じように、新規格の三等は現在の五等、二等は四等と同じになりますが、一等については現在の三等と同じ規格になります。

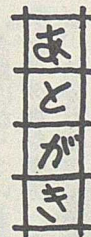
この改正の主な理由は

○自主流通制度の発足以降、品質の評価が等級を細分化するよりも銘柄に重きを置いた。
○稲作の機械化・省力化によって、一・二等級米の回収率が減少した。

○精米機の性能、とう精技術がよくなり細分化が必要ない。
○運送の効率化や、売買業務の簡素化など米の流通の合理化、検査業務の能率化にもなる。

○取引業者が希望している。などによるものです。

この検査規格は、五十三年産米から適用しています。



○水道の本管工事をしていきます。交通のじやまをしますがよろしくご協力をお願いします。
○記録的に短かった梅雨もおわり、暑い夏をむかえました。汗っかきの人はたいへんです。木綿製の汗を吸収し易い下着を着て、汗を抑えることが大事です。
○ハエと蚊。殺虫剤は、テレビのCMより使い方に注意を。
○夏休みは楽しい思い出で綴りたいものです。事故だけは絶対におこさないように……



親の無気力感

水と緑の豊かな水郷田園都市づくりをめざして……

暴走族による集団暴力事件が社会に大きな迷惑を与えたり、青少年の非行化が問題になっていきます。

学校や家庭、また警察などそれぞれの立場から指導をし事故の起こらないよう

に注意していますが、あとを立たないのが現状です。

これらは、学校・職場での人間関係や仕事など、いろいろな面での不満を抱いたまま毎日を送っていると言っています。

青少年が求めているのは仲間であり、仲間と共通の話題を持ち、ともに行動することの楽しさです。周囲の人も、こうした心理状態をよく理解することはもちろん、気軽に話し相手になってやる心がけが必要です。とくに、子どもたちのこのような行動に対して「知らない」という親が三人に一人もいるということは、まことに無責任と言えるのではないのでしょうか。

人口の動き

住民基本台帳調査(6月末)	
人口	11,249
男	5,597
女	5,652
世帯数	2,574
転入	13
転出	22
出生	12
死亡	7